都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	総合的な探究の時間
科目	(Subject)	人間と社会
担当者	(Subject Teacher)	岩瀬、武井、庄村、森、百田、藤田、吉田
学年・クラス	(Grade・Class)	1学年全クラス
単位数	(Number of units)	1
使用教科書	(Text Books)	東京都教育委員会『人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書』
校外学習	(Field trip)	目黒区立駒場小学校（古着回収）　世田谷区立池ノ上小学校（古着回収、英語出張授業）

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知識及び技能】(Knowledge and Skills)
探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】(Ability to think, make judgements, express themselves)
実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自分で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】(Motivation to learn, Humanity)
探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】(Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】(Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】(Motivation to learn, Humanity)
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、特にグローバル化や多様性に注目した社会との関わりについて、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。	社会的現実に照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見出し、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いのよさを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当時数 Alotted hours
1学期 (1st semester)	オリエンテーション 【思考力、判断力、表現力等】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、現時点での自身の考えを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、問いについて考える。	「人間と社会」の目標の説明及び、一年間の学習の流れをそれぞれの目的を示しながら理解させる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ	❷【思考・判断・表現】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、ポートフォリオに現段階における自身の考えが書けている。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 「人間と社会」での演習や体験の目標と目的を理解し、ポートフォリオに現段階における自身の考えが書き、期限内に提出している。		○	○	1
	体験（古着回収） 【知識及び技能】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見いだし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 リサイクローズの活動を理解し、主体的に参加している。	ファーストリテイリングの「届けよう服の力プロジェクト」に参加し、7月からの古着の回収に向けて、その趣旨の理解を深めるとともに、回収ボックスの作製や活動普及のためのポスターとチラシの作成を行わせる。活動の中で、エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べさせ、その課題と課題の解決策を考えさせる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ❷【思考・判断・表現】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見いだし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 リサイクローズの活動の趣旨に合ったポスターやチラシを作成している。	○	○	○	8
	演習１ 【知識及び技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 ❷【思考・判断・表現】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。	○	○	○	2
	演習２ 【知識及び技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 自分及び他者の意見や行動・判断基準等を理解している。 ❷【思考・判断・表現】 異なる考えや価値観への理解を深め、他者と相互に意見交換することができる。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 多様な価値観や判断基準を受け入れようとしている。	○	○	○	2

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当 時数
2学期（2nd semester）	体験（古着回収） 【知識及び技能】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見いだし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 リサイクローズの活動を理解し、主体的に参加している。	ファーストリテイリングの「届けよう服の力プロジェクト」に参加し、7月からの古着の回収に向けて、その趣旨の理解を深めるとともに、回収ボックスの作製や活動普及のためのポスターとチラシの作成を行わせる。活動の中で、エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べさせ、その課題と課題の解決策を考えさせる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ❷【思考・判断・表現】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見いだし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 リサイクローズの活動の趣旨に合ったポスターやチラシを作成している。	○	○	○	7
	体験（小学校での土曜授業） 【知識及び技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 異文化や多様性について、その課題を見いだし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 小学校での土曜授業の活動を理解し、主体的に参加している。	10人程度のグループに分かれ、近隣小学校での外国語の授業を実施する。授業では、異文化や多様性についても触れ、他者に伝える体験から、その課題について考える。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ❷【思考・判断・表現】 異文化や多様性について、その課題を見いだし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 土曜授業の活動の目的を理解し、主体的に参加している。	○	○	○	5
	演習３ 【知識及び技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。収集した情報を活用し、答えを導くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 る答えを導こうとすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 多様な意見等から、自分の考えや行動を振り返り、見つめ直している。収集した情報を活用し、答えを導くことができる。 ❷【思考・判断・表現】 多面的・多角的に考え、問いに対する答えを導こうとすることができる。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 自分の価値観や判断基準を高めようとしている。	○	○	○	2
3学期（3rd semester）	体験（古着回収） 【知識及び技能】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見いだし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 リサイクローズの活動を理解し、主体的に参加している。	ファーストリテイリングの「届けよう服の力プロジェクト」に参加し、7月からの古着の回収に向けて、その趣旨の理解を深めるとともに、回収ボックスの作製や活動普及のためのポスターとチラシの作成を行わせる。活動の中で、エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べさせ、その課題と課題の解決策を考えさせる。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ❷【思考・判断・表現】 エシカル消費やサスティナブル、難民問題について、その課題を見いだし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 リサイクローズの活動の趣旨に合ったポスターやチラシを作成している。	○	○	○	5
	体験（小学校での土曜授業） 【知識及び技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 異文化や多様性について、その課題を見いだし、解決策を考え表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 小学校での土曜授業の活動を理解し、主体的に参加している。	10人程度のグループに分かれ、近隣小学校での外国語の授業を実施する。授業では、異文化や多様性についても触れ、他者に伝える体験から、その課題について考える。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 異文化や多様性について調べ、その基礎知識を身に付ける。 ❷【思考・判断・表現】 異文化や多様性について、その課題を見いだし、解決策を考え、ポートフォリオに記入している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 土曜授業の活動の目的を理解し、主体的に参加している。	○	○	○	5
	演習４ 【知識及び技能】 自分と社会とのかかわりについて理解している。収集した情報を活用するとともに、自分と社会との関わりを踏まえて、新しい課題を見いだすことができている。 【思考力、判断力、表現力等】 自分と社会の関わりや、多面的・多角的な視点を踏まえ、問いに対する答えを導くとともに、自分事として捉え、新しい課題を設定することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 社会の一員として主体的・協働的に行動しようとしたり、学び続けようとしたりしている。	教科書のテーマを一つ取り上げ、クラスでの演習、グループワークによる探究活動を行う。 【教材】 ・教科書 ・1枚ポートフォリオ ・一人一台端末	❶【知識・技能】 自分と社会とのかかわりについて理解している。収集した情報を活用するとともに、自分と社会との関わりを踏まえて、新しい課題を見いだすことができている。 ❷【思考・判断・表現】 自分と社会の関わりや、多面的・多角的な視点を踏まえ、問いに対する答えを導くとともに、自分事として捉え、新しい課題を設定することができる。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 社会の一員として主体的・協働的に行動しようとしたり、学び続けようとしたりしている。	○	○	○	2

総授業時数 Total hours	39